





事務局

科学技術庁長官官房審議官

大 熊 健 司

科学技術庁研究開発局宇宙政策課長

千 葉 貢 他

## 6. 議事

### (1) 前回議事要旨の確認について

第26回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨（案）（資料委27-1）が確認された。

### (2) 平成8年度「宇宙の日」記念行事について

事務局より、資料委27-2に基づき、「宇宙の日」（9月12日）記念行事として9月1日に行われた「宇宙ふれあい塾'96」や各種コンテスト、イベント等の記念行事について、報告があった。

### (3) 宇宙開発委員会常設部会の構成員の変更について

事務局より、資料委27-3に基づき、石澤禎弘専門委員と向井千秋専門委員より辞任届が出されたこと及び村山英敏専門委員より安全評価部会構成員を外れたいとの申し出があったことに伴い、村山英敏専門委員を安全評価部会構成員から外し、三浦秀一専門委員を新たに加えること、石澤禎弘専門委員を技術評価部会構成員から外し、三浦秀一専門委員を新たに加えること、石澤禎弘専門委員及び向井千秋専門委員を宇宙環境利用部会構成員から外し、村山英敏専門委員を新たに加えることについて、説明があり、原案どおり決定された。

### (4) 地球観測プラットフォーム技術衛星の追跡管制状況について（速報その2）

宇宙開発事業団 吉村理事、地球観測システム本部 山田総括開発部員、地球観測センター 佐藤所長、追跡管制部 岩崎部長より、資料委27-4に基づき、8月17日に打ち上げた地球観測プラットフォーム技術試験衛星（ADEOS）の8月26日以降の追跡管制状況について、ミッション運用の目標軌道への投入が計画通り終了したこと、各種バス機器は20Nスラスト

の不調以外は正常に機能していること、コアセンサである高性能可視近赤外放射計（AVNIR）のマルチスペクトルバンド及びパンクロマチックバンド、海色海温走査放射計（OCTS）の可視近赤外バンドによる画像の取得も正常であること、20Nスラスタ不調の調査状況、今後の計画等に関する説明があった。

これに関し、委員より、ADEOSのバス機器の寿命、AVNIRのパンクロマチックバンドの取得する画像の明るさ、ほぼ月一回行う予定である軌道高度の制御範囲等について質問があった。

以上